

「開かれた市政をつくる会」による、鳥取市長選挙出馬予定各候補者に対する公開質問状の回答一覧 2014.2.2 現在

・経過 各候補者には1 / 16に質問状を送付。福浜氏と鉄永氏からは希望回答期限の1 / 26までに回答をいただいた。期限を過ぎても深澤氏からの回答はなく、その後再三にわたって同氏に回答を要請したが、先方からの連絡はなにひとつなかった。

公開質問状 質問項目		4 / 1 3 投票予定の鳥取市長選への出馬予定各候補者の回答		
		深澤義彦 前鳥取市副市長	福浜隆宏 前日本海テレビ報道部長	鉄永幸紀 前鳥取県県会議員
① 鳥取市自治 基本条例に 基づく民主的 市政運営につ いて	(1) 市基本条例には「参画と協働のまちづくり」がうたわれています。過去の約四年間の、市の「市庁舎整備」の進め方について、参画や協働の視点からどのように評価しておられますか。	回答なし	竹内市政には残念ながら、「市民との対話」により市庁舎整備を進める考えが薄かったと考えています。当初から「市側の立案はあくまで叩き台」という柔軟姿勢で臨み、十分な情報公開や対話集会などが実現していれば、今日の混乱は避けられたのではないのでしょうか、市庁舎整備は「まちづくり」に深く関わる事業であり、市民参画・協働の精神が目的達成には不可欠です。	「市庁舎整備」の進め方については、鳥取市基本条例に定める「参画」と「協働」がうまく機能していなかったと考えています。
	(2) 市民の市政への参画の権利を保障するために、今後、具体的にどのような施策を進めようと考えておられますか。	回答なし	<ul style="list-style-type: none"> ・各種審議会委員の女性比率を「4割以上」を目標に高めます。 ・市民を対象にした「市政座談会」を設置し、市長も参加します。テーマは市政全般ですが、市側からはまちづくりに関わる企画の叩き台を提示し、場合によっては市民と一緒に煮詰めるなどします。 ・新市で行われている「地域審議会」を見直し、諮問に対する答申だけではなく、「要望提案型」の審議会とします。 ・地域問題に関しては、「まちづくり協議会」が地域のイベント運営を主体に議論されていますが、地域の諸課題を掘り起し議論していただけるようご依頼します。その際、地域在住の市職員も加わることにし、「協働」の意識を根付かせます。 	市政を推進する場合、絶えず、市民の皆様の多様な意見をお聞きすることが基本です。その場合、市民の意見の中で、取り入れるものは取り入れながら、議会での議論を含めた政策形成過程の情報公開と説明責任を果たしていくことが最も大切だと考えています。
② 2012.5.20 に実施された 「市庁舎整備」 に関する 住民投票につ いて	(1) 住民投票に示された市民の意思をどのように受けとめるべきとお考えですか。可能な限り具体的にお答えください。	回答なし	今、市庁舎整備に大きなお金をかけるべきではない。使えるものは改修して出来る限り使う。合併特例債とはいえ借金は借金であり、東日本大震災の被災地の復興がままならない状況下で、国の借金をこれ以上増やすべきではない。そして最も大きかったのは、民意を汲み取ろうとしない市の姿勢に「待った」をかけたいという市民の気持ちではないかと受け止めています。	耐震・一部増築案が可決され、新築・移転案が否決されました。その根底には、「借金はできるだけ増やさないように」、「孫・子の代に負担を掛けないように」との意思が流れていたと思います。
	(2) 投票率が50%を超えた住民投票の結果について、行政の責任者としてどのように対応すべきとお考えですか。簡潔にお答えください。	回答なし	新築移転にNOが示された以上、その民意に従うのが民主主義のあり方です。覆すと「やっぱり変わらない」という政治不信が増し鳥取市のためになりません。	50%を超えたということは、重みが全く違うと考えます。最大限尊重すべきだと考えています。

<p>③ 市庁舎整備 について</p>	<p>(1) 現在、市が作成し推進しようとしている「全体構想案」についてどのようにお考えですか。</p>	<p>回答なし</p>	<p>・50年間の累計費用の提示は、新たな選択の視点で意味があると思うが、「新築移転」の場合、現庁舎の後に建設されるであろう施設費用（累計）や周辺整備費などのその他経費が入っていないのは疑問です。</p>	<p>この構想は、現状の中央集権(特に、職員の鳥取市中心部一極集中)を基本にして、一定の条件の下に作成されたもので、条件が変わればまた違った結果が出るのではないかと考えています。</p> <p>例えば、将来の人口減少に伴う職員数の減少、職員配置の見直し、事業の徹底的な精査・電算はステムの一元化などによる重複作業の全廃・ICT（情報通信技術）機器活用などによる移動時間や決済時間の短縮など事務事業の効率化による職員数の減少、直接的な市民サービスに縁遠い委員会等のミッションに合わせた再配置など、中長期的な職員数と配置について考慮すべきだと考えます。</p> <p>特に、コストは複式簿記会計による資産と減価償却の考え方を取り入れ、市民に解りやすくするべきだと考えています。</p>
	<p>(2) 市庁舎整備について、ご自身が望ましいとお考えになっている基本的構想を具体的にお示しください。</p>	<p>回答なし</p>	<p>・「住民投票」による「なるべくお金をかけない」という民意を尊重し、本庁舎は「耐震改修」とします。</p> <p>・市側が「老朽化が著しい」と説明している第二庁舎、福祉文化会館、文化センターの機能は極力、駅南庁舎に集約し最大限活用します。</p> <p>・専門家委員会で指摘された防災面を重視し、「市民の生命を守る」という観点から旧市立病院跡地に、費用の節減を考慮し出来る限り小規模な防災機能面を含めた新しい施設を建設します。</p> <p>・この市庁舎整備は、見る角度により判断の分かれる難しい問題ですが、「お金をなるべくかけない」「市民の命を守る」という2つの柱からこの構想案が「ベター」だと考えました。</p>	<p>住民投票結果を尊重すべきと考えています。従って、新築移転の立場にありません。</p> <p>「耐震改修・一部増築案を推進する」は住民投票の意志であり、全国の設計業者に対してプロポーザル(企画提案)方式による一般公募をかけます。</p> <p>一般公募で大きな問題点が生じれば、全て市民に公開し、意見を聞きながら検討を進めます。</p> <p>基本的には、庁舎は機能を重視し、華美なものは造らないことを原則と致します。</p>
<p>④ 市の財政に関して</p>	<p>(1) 市民の大きな関心事は、特別会計も含めると二千億円を超えるとされる市の財政問題です。「可燃物処理場建設」等の大型事業も控えています。今後厳しさを増す市の財政運営の見通しについてどのようにお考えか、見解をお示しください。</p>	<p>回答なし</p>	<p>・合併後10年間保障されてきた交付税が、段階的縮減期を迎えます。また、高度成長期に建設された道路や橋、公共施設の更新期に入ります。市庁舎は氷山の一角であり、今後の鳥取市の財政は予断を許さないと認識しています。だからこそ「選択と集中」を図る必要があり、その決断については財政見直しを含めてオープンに市民に情報を公開し、政策決定までの過程を透明化すると同時に、参画と協働の姿勢をこれまで以上に進める事が必要です。</p>	<p>地方交付税の算定替えによる年間57億円の減収、国の2020年プライマリーバランス黒字化国際公約に向けての地方交付税の減額と地方の行財政改革圧力、少子高齢化による医療・福祉ニーズの増大、子育て支援対策や産業振興施策の充実を考えれば、今後の鳥取市の財政は危機的状況にあると考えています。</p> <p>特に、合併後10年間は、年間57億円の高下駄を履かせてもらって財政運営してきたと認識すべきです。</p> <p>「可燃物処理場」、「工業団地建設」、「駅周辺整備事業」ほか大規模事業については、投資対効果や将来財政負担を考慮しながら、持続可能な財政運営を基本として慎重に対処していきたいと考えています。</p>
	<p>(2) 合併特例債の活用に対する考え方も含め、今後の市財政の健全化についての見解をお示しください。</p>	<p>回答なし</p>	<p>・上記の状況下であり、合併特例債の活用については慎重な検討が必要です。極力支出を抑えながら、税収をできる限り増やすのが基本姿勢です。公共事業は、景気下支えの面で重要だと認識していますが、一方で、将来的な雇用拡大につながる分野を育てていかなければ鳥取市の自立は程遠くなります。そのバランスを絶えず注視しながら「攻めと守り」の姿勢で、財政運営の健全化を図っていきます。</p>	<p>合併特例債は有利な起債であることは間違いありませんが、同時に、借金でありことは間違いありませんので、不要・不急なものや投資効果が低い事業は、事業そのものを見直していきたいと考えています。</p>

	（３）市は市庁舎新築のために市の基金を28億円取り崩すとしている。この基金は本来、医療・学校・防災のための備蓄と考えます。この例にみられるような基金取り崩しについての見解をお示してください。	回答なし	・「名目的」には許容される範疇だと思いますが、近い将来、整備や改修が必要な公共施設が、基金取り崩しにより改修できないという最悪のケースを招かないよう全体を見据えたくて、優先順位づけとバランスが必要だと考えますし、この決定に関しても、情報公開が必要ではないでしょうか。	「公共施設等整備基金」の取り崩しは、市民生活に直結する学校や福祉施設・病院等の市有施設の耐震化や立替を優先すべきだと考えていますし、いつどのような公共施設整備が必要となってくるかわかりませんので、「基金があるから使う」というより、できる限り通常予算の中で計画的に事業展開していくことが重要と考えています。
⑤ 市民に対する 情報公開につ いて	これまで市は、例えば新築移転案の「その他経費」や、市の特別会計・企業会計を含めた借金の状況などをきちんと市民に示してきませんでした。こうした点も含めて情報公開についての考えをお示してください。	回答なし	・基本的に、個人のプライバシーや企業が実害をこうむる恐れがある情報以外はオープンにすることが必要です。まずは情報を共有し、次の手を共に考えるという姿勢がなければ、参画・協働は「有名無実化」します。特に、財政状況が厳しくなる今後は、「選択と集中」に対するご理解を、市民の皆様にも深めていくためにも、積極的な開示姿勢が必要です。	情報公開は、市政運営の基本中の基本だと考えています。
⑥ その他	以上の点以外で、特に重点として取り組みたいと考えておられる施策についてお示ください。	回答なし	(1)雇用創出のための地域経済活性化 地場の中小企業の「ものづくり」「開発」を産学官連携で支援します。 「鳥取らしい」農水産物の魅力を高め、主に関西市場に売り込みます。 観光資源をハードとソフト両面で磨き、通過型観光から脱却します。 若者や女性の起業・就業を全力で支援します。 など (2)「チャイルドファースト」で温かいまちに 結婚して子どもを産み育てやすい環境づくりに努めます。 育児休業や病児保育休暇が積極的に取得できるよう企業理解に力を入れます。 地域の高齢者が地域の子どもたちと関わる機会を増やし、子どもと親が高齢者に対する感謝や尊敬の気持ちが育まれるよう絆づくりを推進します。 など	鳥取市の喫緊の課題は、産業振興を図り雇用を創出し、若者世代の流出を止めることだと考えています。若者世代の流出は、鳥取市の次世代を担う人材の流出であり、少子化に拍車をかけることになりまますので看過しているわけにはまいりません。 (1)「産業振興と歳出のあり方」 鳥取市の消費のあり方によって、経済の血液であるお金の市内での循環が変わってきます。お金が市内で循環するほど市内に所得が生まれ活力が出るのは明らかですから、絶えず、雇用につながる消費という視点を持って対応いたします。 (2)「第一次産業の振興」 第一次産業の衰退は、生産地域の過疎化をもたらし、結果として自然の循環型維持機能の喪失・地域経済の衰退につながってきました。 地産地消の強力な推進によって、農林水産業の復権・所得向上に全力をあげます。 (3)「第二次産業の振興」 ・地元企業の振興 科学技術の進展は目覚ましいものがありますが、市内の企業も優れた技術を持った企業もたくさんありますので、地元中小零細企業の競争力・体力強化を支援するとともに、地域の資源・伝統を活かした産業の育成・販売促進を支援して参ります。 ・企業誘致 企業誘致による雇用創出は引き続き全力をあげて参ります。 (4)「第三次産業の振興」 人口減少時代にあっては、観光振興による流入人口の増大を図り、市内での消費拡大を目指します。 少子高齢化への対応として、産み育てやすい環境・教育の充実をはかり、安心して住みやすい医療・福祉・教育環境の充実にも努め、雇用の創出を図ります。 商業地域の衰退は街の衰退に直結致しますので、それぞれの地域資源を活かした空き店舗対策、にぎわい造りの施策を推進致します。

				<p>(5)「鳥取市自らの雇用創出」</p> <p>鳥取市および広域行政の見直しによって雇用を創出することも可能です。</p> <p>例えば、生ゴミを分別収集し、生ゴミを液肥等に活用し、その液肥等を田畑に還元して農産物を作り、消費者が優先購入するといった循環型経済を確立すれば、生ゴミは資源として活用できることとなります。すでに、私が平井知事に提言し、県立中央病院では実施もしています。</p> <p>鳥取市には学校給食もあり、病院もあり、福祉施設もありますし、民間施設にもご協力いただければかなりの数量を循環型経済に投入することが可能です。</p> <p>これが出来れば加工場も必要となりますし、規格外農産物も活用できて農業者の所得向上に直結致しますし、液肥等の工場拡張も行われ雇用の創出も可能となります。</p> <p>生ゴミは水分が 80%から 90%ですから、分別することによって、焼却エネルギーの無駄を省くこととなりますし、一般廃棄物の減量・火力の増大に直結しますので発電所の機能が格段に増大いたします。</p> <p>将来は、このエネルギーを使って地域の産業振興に役立て雇用を創出することも可能です。</p>
--	--	--	--	--